

春の褒章 思い新たに 紫綬



京都大教授

前野 悦輝さん (56)

ルテニウム酸化物の働いた。ラッキーだった。超電導を発見し、従来「と世界的な発見」とは異なる仕組みの超振り返る。

業を中学時代に体験、物理の楽しさに目覚めた。「自然の面白さを

新たな仕組みで超電導

電導について新たな研究。さまざまな実験の結果、追いつめる物理学ファクトリーを作った。「確信があったわけではなく、面白そうだと勘が話し合う「仮説実験授

絶縁体を新しい視点から分野横断で考える物理学を提唱。元素の立周期表「エレメンタツチ」の考案など意欲は尽きない。「1回きりの人生。楽しまなきゃ」が信条で、若手に「もっと自信を持って積極的に」とエールを送る。(梶井進)